

アイダブリュシー



IWCにおける

くじら とう
ミンク鯨150頭の

ほ かく わく よう きゅう
捕獲枠要求について



こ が た ほ げいぎょう むかし くじら と げんざい
小型捕鯨業では、昔からミンク鯨を捕ってきました。しかし現在、
アイダブリュシー しょうぎょう ほ げい ほ かく ゆる
IWCの商業捕鯨モラトリウムによって、捕獲することが許され
ていません。

「モラトリウムってなあに？」

「どうしてミンク鯨を捕ったらいけないの？」

しょうさっし ぎ ちん こた とち
この小冊子は、そういった疑問にお答えすると共に、
に ほんせい ふん へいせい ねん ねん アイダブリュシー たい
日本政府が平成15年(2003年)からIWCに対して
ようきゅう くじら とう ほ かく わく はなし
要求しているミンク鯨150頭の捕獲枠についてお話
しします。





こ が た ほ げ い り ょ う し どうして小型捕鯨の漁師さんたち

ミンク鯨くじらが減へっているからではありません。



アイダブリューシーアイダブリューシー おおがたおおがた くじらくじら かんりかんり かくさいかくさい きかんきかん ねんいねんい じょうまえじょうまえ ねんねん しょうぎょうほしょうぎょうほ
IWC という大型の鯨を管理する国際機関が、20年以上前の1982年に商業捕鯨しょうぎょうほ モラトリウムモラトリウム というものを採択さいたくしました。これは、鯨を捕りすぎて絶滅ぜつめつさせることがないようにするために、鯨が何頭いるのかわかって、何頭迄なんとうなら捕っても安全あんぜんなのかが計算けいさん出来るようになる迄は、とりあえずとりあえず鯨くじらがたくさんいても商業的しょうぎょうてきに鯨を捕獲とらすることは暫くしばらくやめておきましょう、という取り決めです。

ミンク鯨くじら アイダブリューシーアイダブリューシー かんりかんり 13種しゆの大型おおがたの鯨くじらの中なかでも小さいちいまほうまほうの鯨くじらで、商業捕鯨しょうぎょうほのモラトリウムが採択さいたくされた当時とうじも日本にほんの太平洋沿岸たいへいようえんがんにはたくさんいることがわかっていました。そこで、日本政府にほんせいふも一旦いったんは「既にたくさんいることが判わかっているミンク鯨くじらまで捕獲とらを停止ていしするのは、科学的かがくてきにおかしいから従したがえません！」と異議いぎ申し立てもうし たてをしましたが、アメリカからの政治的せいじてきな圧力あつりよくに抵抗たいこうできず、結局けつぎ異議いぎ申し立てもうし たてを撤回てっかいしてしまいました。そのため、1988年から小型捕鯨しょうぎょうほ業者ぎょうしやはミンク鯨くじらの捕獲とらを一旦停止いったんていしせざるを得えなかったのです。

アイダブリューシー
IWC ってなあに？



アイダブリューシーアイダブリューシー せいしきせいしき かくさいかくさい ほ げ い いんかいいんかい
IWC は、正式せいしきには国際捕鯨委員会こくさい ほ げ い いんかいといます。世界の50せかいくらい50の国くにの代表だいひょうが集あつまって、大型おおがたの鯨くじらを捕とってもいいかどうかを決きめる会議かいぎです。年ねんに1回かい行おこなわれていて、平成14年へいせいは日本にほんの下関しものせきでおこなわれました。平成17年へいせいは大韓民国だい かん みるん ぐくのウルサンおこなで行おこなわれる予定よていです。



アイダブリューシー
IWC 本会議ほんかいぎでミンク鯨捕獲くじらほかくの再開さいかいを訴うたえる
宮城県みやぎけんの浅野知事あさのちじ (提 供 : 日本捕鯨協会)

は、今ミンク鯨を捕ることができないの？

アイダブリュシー なさ し うえ やくそく い はん
IWCが情け知らずな上に、約束違反を
つづ っ
続けているからです。



モロトリアム以前、小型捕鯨では、長い間ミンク鯨を年間300頭程持続的に捕獲していました。つまり、増えた分だけを利用してきましたから、長い間捕獲を続けていても資源量は減っていませんでした。それにもかかわらず、全面的に捕獲を停止することは、小型捕鯨業者にとっても、また4つの捕鯨の町にとっても深刻な打撃を与えることは明白でした。そこで日本政府は、IWCに対してモロトリアムが解除される迄の間、ミンク鯨50頭の暫定救済枠を要求してきました。これは文字通り「とりあえず」困っている人々を「助けて欲しい」というお願いです。日本政府は、1988年から2002年まで、15回にわたってこのお願いを続けて来ましたが、IWCは首を縦に振りませんでした。IWCは、日本の小型捕鯨業者や鯨の町の人々が困っていることを知りながら、何の対策もとらずに見捨ててきたのです。

また、そもそも商業捕鯨モロトリアムは条件付きで採択されています。一旦は捕獲のをやめても、1990年迄にはたくさんいる鯨については捕獲枠を決めて捕鯨を再開するという約束になっていたのです。しかしながら、その約束は破られたまま既に10年以上の月日が流れています。

小型捕鯨の漁師さんたちが、たくさんいるミンク鯨を16年もの間捕ることができないのは、IWCの無策と約束違反が原因なのです。

アイダブリュシー
IWCってとんでもないね。





ことし くじら とう ざんていきゅうさいわく
今年もミンク鯨50頭の暫定救済枠



いいえ、50頭の要求はしません。

日本政府は、過去15回にわたってミンク鯨の暫定救済枠をIWCに要求してきました。始まりは1988年のニュージーランドに於ける第40回の年次会合です。IWCは、商業捕鯨モラトリアムが、鯨の町にどのように影響しているかを毎年検討してきました。そこで日本からは、鯨の町がどれ程おおきな打撃を受けていて、人々がどんなに困っているかを報告してきました。同時に、悪い影響を少しでも軽くするように、モラトリアムが解除される迄の間、「とりあえず50頭の捕獲枠を下さい」とお願いしてきたのです。

1993年の京都における第45回の年次会合では、「日本の鯨の町が困っていることはよ〜くわかりました。すぐに、何とかします。」という約束をする決議が採択されました。しかし、IWCは「50頭の捕獲枠の方はダメ！」だと言いつつ、その後もIWCは、「何とかします。」という決議だけは繰り返しましたが、一番大事な捕獲枠の方は認めません。いわば病気で苦しんでいる人に、薬や栄養のある食べ物の写真だけ見せて、実際には何にもあげないのと同じことです。結局、50頭の暫定救済枠を要求することは、2002年の下関における年次総会で終わりにすることにしました。



ねが をお願いするの？

その代わりに150頭を要求します。



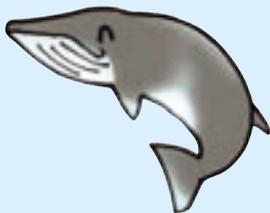
2003年のドイツのベルリンにおける第55回年次会議から、日本政府は新たに沿岸のミンク鯨150頭の捕獲枠を要求しています。IWCが困っている人達を助けるつもりが無いことは十分過ぎる程わかりましたし、モラトリアムが発動して長い年月が立ってしまった間に、鯨をとりまく状況も変わってきました。以前は、とりあえずモラトリアムが続いている間に臨時に50頭だけ捕らせてくださいとお願ひしてきましたが、今ではむしろモラトリアム自体を終わらせて、正式に捕獲枠を設定すべきである、との考えに変わったのです。

小型捕鯨業の豆知識 その1

What?

ミンク鯨ってどんな鯨なの？

ミンク鯨は、体長6~8メートルくらいのひげ鯨です。世界中の海に100万頭以上います。日本の太平洋岸にも沢山いて、増えた分だけを利用してきましたから、長い間捕獲を続けていても資源量は減っていません。現在も少なく見積もっても25,000頭いることが確認されている資源量の豊かな鯨です。



小型捕鯨業の豆知識 その2

Who?

どんな人たちがミンク鯨を捕ってきたの？

日本の4つの捕鯨の町（北海道網走市、宮城県牡鹿町、千葉県和田町、和歌山県太地町）を基地としている小型捕鯨の漁師さん達です。会社組織だけではなく、個人や漁協で経営しているところもあって、全部で8つの業者があります。

ばい

へ3倍になったんだね！

一方、150頭の捕獲枠要求は、商業捕鯨モロトリアム自体を、日本の太平洋岸のミンク鯨について正式に終わらせることを要求するものです。150頭という数字も、科学者が厳密な計算を行って導きだした数字です。

日本でミンク鯨操業が停止されてから既に17年がたちました。日本太平洋岸のミンク鯨について商業捕鯨モロトリアムを部分的に解除して、操業の再開を果たすための条件は、以下に述べる通り完全に整っているのです。

ようきゅう

を要求するの？

②何頭ぐらい迄なら捕っても安全なのかも計算できてます。



IWCの科学委員会は、既に改訂管理方式(RMP)と言われる安全のうえにも安全をみた捕獲枠の計算方法を完成させています。これに基づいて計算した結果から150頭という数字は導き出されました。従って、毎年150頭のミンク鯨を小型捕鯨の漁師さん達が捕獲し続けても、資源には何の影響もありません。



小型捕鯨船 第31純友丸

捕鯨船って
カッコいいな～





どうして、ミンク鯨150頭の捕獲枠を要求するの？

③そもそも商業捕鯨モラトリアムは、
とっくの昔に解除されるべきでした。



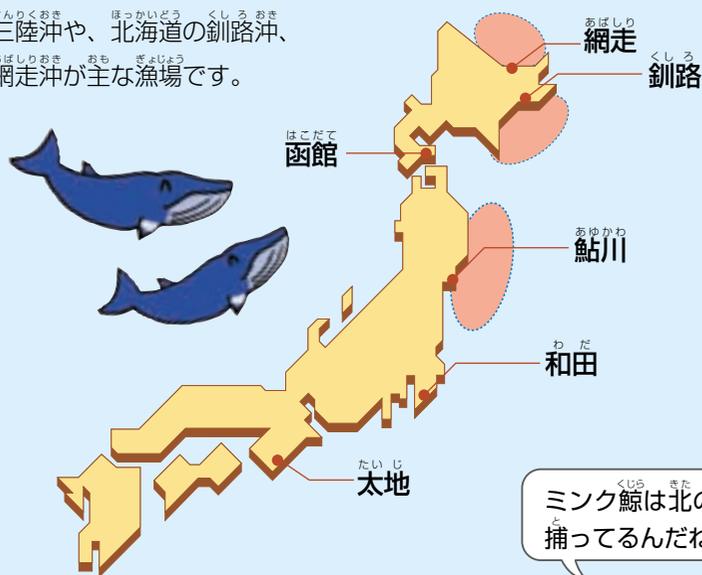
商業捕鯨モラトリアムが採択された時、1990年迄にはたくさんいる鯨については捕獲枠を決めて捕鯨を再開することが同時に決まっていた。IWCは、自分で決めた約束を勝手に破って、ずるずると捕鯨の再開を先延ばしにしてきました。国際機関として、IWCほど怠慢で無責任な機関は他にありません。

小型捕鯨業の豆知識 その4

Where?

ミンク鯨ってどこで捕るの？

三陸沖や、北海道の釧路沖、
網走沖が主な漁場です。



ミンク鯨は北の方で
捕ってるんだね！

ミンク鯨の漁場



④ 捕鯨の監視と取り締まりの体制は、
個別に確立するのが現実的です。



アイダブリューシーではもう10年以上も前から、鯨捕りの漁師さん達が捕鯨の規則に違反したり、鯨を捕り過ぎたりしないように、警察官のように監視して取り締まりを行う体制を新たに確立しなければいけない、と検討してきました。しかし、強硬な反捕鯨国は、どれだけ鯨がたくさんいても捕鯨の再開には反対ですから、次から次へと理不尽な要求を行って結論を出すことを許しません。結論が出れば、捕鯨の再開を許さざるを得なくなりますので、徒に議論を堂々巡りさせているのです。

そもそも、全世界共通のルールを作るのは大変難しいことです。日本の捕鯨とノルウェーの捕鯨ではやり方が大分違ってきます。また同じ日本の捕鯨でも、沿岸捕鯨と南氷洋捕鯨では、船の大きさからして全く違います。だから、全ての捕鯨にあてはまるような、ただ一つのルールを作るのではなく、個々の捕鯨操業の実態に即した形で、幾つかの監視や取り締まりの体制を作る方が現実的なのです。

ミンク鯨150頭の捕獲枠要求を行うに際しては、日本沿岸のミンク鯨操業の実態に則した監視や取り締まりの制度も同時に提案しています。



議論ばかりしてたって駄目だよ。実際にやってみないと、監視や取り締まりはうまくいくかどうか分からないよ。



日本沿岸のミンク鯨操業に合ったやり方をするのが大事よね。



どうして、ミンク鯨150頭の捕獲枠を要求するの？

⑤ 鯨が増えすぎると生態系のバランスが壊れます。



海の生物の中で鯨だけを保護していると、鯨だけが数が増えてしまって、その餌となる魚が減ってしまいます。何でも食べるミンク鯨は、イワシやスケトウダラ、サンマ、イカナゴ、スルメイカ等を大量に食べていることがわかっています。



ミンク鯨の胃内容物（提供：日本鯨類研究所）

最近では、サンマ漁の漁師さん達などがせっかく見つけた獲物の群れを、目の前でミンク鯨に横取りされたりすることがよくおこっていて、漁師さん達は、ミンク鯨を間引きして欲しいと訴えているくらいです。

小型捕鯨業の豆知識 その5

When?

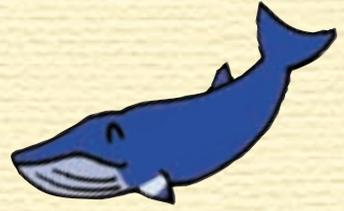
ミンク鯨っていつ捕るの？

基本的に4月～9月の6ヶ月間です。春先は三陸沖、夏から秋にかけては北海道沖と、時期によって漁場が異なります。

春から夏にかけて鯨を捕るんだね。



⑥ 鯨捕りの漁師さんたちや鯨の町の人たちは怒ってます。



鯨の町では、昔からミンク鯨を捕って生活してきました。鯨捕りの漁師さんたちは、決して捕り過ぎたりなどしないで、毎年300頭くらいずつ捕獲して、地元の人たちに生のミンク鯨の肉を供給してきましたのです。ミンク鯨が少なくなって保護しないとイケないのならば、当然商業捕鯨のモラトリアムを続けるべきでしょう。しかし、目の前の海にミンク鯨がたくさんいることがわかっているのに、一方的に「捕るな！」と言われても納得がいきません。

鯨の町の生活に、捕鯨は深く根付いており、ミンク鯨が捕れないことで、人々は経済的にも文化的にもそして精神的にも大きな打撃を受けています。このことはIWC自身が何度も認めているにも拘わらず、結局何の対策もとっていません。まるで、IWCは鯨の町を見殺しにしようとしているようです。全く、IWCの無責任さには怒りを通り越して呆れるばかりです。

長年受け継がれてきた鯨の町の伝統は、決してIWCなんかに潰されたりはしません。しかし、鯨を捕獲する技術や捕鯨文化を過去のものとせず、長く将来に向かって受け継いでいくためには、実際にミンク鯨操業を再開することが不可欠なのです。

1日も早くミンク鯨の捕獲を再開しよう！



にほん こがた ほげいぎょう りょうし
日本の小型捕鯨業の漁師さんたちが
くじら とう と
ミンク鯨を1頭も捕ることができなく
ねん
なってもう17年もたっています。



くじら
ミンク鯨はたくさんいるのに、
こがた ほげい りょうし ほげい まち ひと こま
小型捕鯨の漁師さんたちや捕鯨の町の人たちが困っているのに、
くじら ふ うみ かんきょう わる えいきょう あた
ミンク鯨が増えすぎると、海の環境に悪い影響を与えるのに、
ねん あいだ まいとしかい ぎ く かえ
17年もの間、毎年会議を繰り返しているのに、
と ゆる
いまだに捕ることが許されていません。



くじら とう ほかくわくようきゅう
ミンク鯨150頭の捕獲枠要求は
かがく もと せいとう ようきゅう
科学に基づいた正当な要求です。



アイダブリュシー にほん ほかくわくようきゅう みと にち はや
IWCは日本の捕獲枠要求を認め、1日も早く
くじら ほかく さいかい
ミンク鯨の捕獲を再開させるべきです。

日本小型捕鯨協会

発行日／平成17年6月1日

〒164-0012 東京都江戸川区西瑞江4-20-8 第2コーポ新号202

URL : <http://homepage2.nifty.com/jstwa/>

●無断で本冊子の全体、または一部を使用、転載することを禁じます。